

第12期人材委員会における主要論点(案)について

1. 博士後期課程学生への経済的支援の充実とキャリアパスの多様化
(大学における学生への支援体制の充実、大学院教育カリキュラムの充実、次世代人材育成等裾野拡大を含む)
2. 産業界における博士人材の活躍促進
(適正な処遇向上や評価等の方策を含む)
(産業分野、企業規模、職種等にも留意)
3. 研究人材の流動性と安定性の両立
(国際頭脳循環の活性化を含む)
4. URA や技術職員等の研究マネジメント人材も含めた多様な研究人材の育成・確保